

JAF 地方選手権もてぎシリーズ第5戦

2006もてぎチャンピオンカップレース第5戦

11月19日 レースレポート



東 徹次郎

*Tohjiro Azuma*

優勝&チャンピオン獲得出来ずシリーズ2位

課題は悪条件でのマシンコントロール！！

## JAF 地方選手権 FJ1600 シリーズ第5戦

- 開催日：2006年11月19日
- 場所：ツインリンクもてぎフルコース（4.801km）
- 天候：曇り/雨
- マシン名：ASスカラシップR&DED（R&D FV2K）
- Car No.： 62
- チーム：AUTOSPORT with Le Beausset



## 公式予選 (2006/11/19/10:05~)

■ 出走台数：32台 天候：曇り コース：ドライ

日本一決定戦の前哨戦ということもあり、遠征組も含め今年一番の台数が集まった最終戦。前日の気温とは全く違い、気温7 前後とかなり冷えた状態のなか予選が始まりました。始まってすぐにスピンやコースオフするマシンが続出する荒れた展開となります。

練習日である金曜・土曜は、日曜日ほど冷えていませんでした。予選は前日一番タイムも出ていて感触の良かったセットで臨みました。走り始めると、なかなか温まらないタイヤ。一周一周グリップを確認しながら発熱させることに努めました。

予選も半ばを過ぎたくらいでタイヤの感触からスロー走行して速いマシンを待っていたらまたタイヤが冷えてしまうと思ったので、とにかくこの位置でタイムを出しにいくと決めました。

ラスト4分というとき、前のマシンが2台連なってではありますが唯一スリップストリームを利用出来そうだったので、ここでアタックします。スリップストリームは利用出来ましたが、二台ともすぐに追いついて抜かざる得ない感じのペースだったのでベストに回れたとは言えませんが、それでもここでタイムがアップに成功しました。

マシン自体は硬めのセットだったので、冷えた路面では少しアンダーステア気味でした。この予選、大きいコーナーよりも小さいコーナーと90度コーナーへの飛込みが自分は遅かったと思います。わかっていながらうまくフロントに荷重をかけきれなかったことが予選での反省点です。

予選はチャンピオン争いの二台に先行を許し、大事なところで今年ワーストの8位と沈んでしまいます。

タイム：2 08 . 144

予選結果：8位

## FJ1600 公式予選 正式結果表

WEATHER : Cloudy COURSE : Dry Road Course 4.801379Km

Pos	* No.	Name	Time	Delay	Gap	Lap	Type	Car Name/Team
1	14	井川 高博	2'07.155	135.94Km/h		8/8	SK96	スクーデリアコミコ SK96ED
2	82	大野浩太郎	2'07.222	0.067	0.067	8/9	SK96	ウィンズ制動 SK・JSSic
3	91	大森 弥	2'07.238	0.083	0.016	9/9	SK96	ウィンズ制動マイクロロン SK
4	83	早野 光宣	2'07.447	0.292	0.209	7/9	SK96	ウィンズ制動サンクス松永&米山
5	56	土屋 祐輔	2'07.740	0.585	0.293	9/9	SK96	ZAP トリイ SK96 ED
6	43	八重樫啓太	2'07.948	0.793	0.208	7/10	FV2K	テイクファースト 2K 制動
7 *	11	小山 圭	2'08.072	0.917	0.124	9/9	FV95	ZAP 会津オーケイズ ED
8	62	東 徹次郎	2'08.144	0.989	0.072	8/9	FV2K	AS スカラシップ R&DED
9	8	森下 陽介	2'08.372	1.217	0.228	9/9	FV2K	エンドレス FV2K・ZAP 丸保
10	22	松井 孝充	2'08.511	1.356	0.139	9/9	FV2K	ギディ・アップ OICK2KED
11	81	土森 一了	2'08.654	1.499	0.143	9/9	SK96	ウィンズ SK96 労働組合に感謝
12	19	MIKA	2'08.957	1.802	0.303	6/9	FV-2K	IDI・K&NbP・ATG2K
13	78	吉田 宣弘	2'09.011	1.856	0.054	9/9	SK96	AMCF タツミレーシング ED
14	94	藤原 大樹	2'09.056	1.901	0.045	9/9	SK94	rss ウィンズ制動 94ver1
15	1	岸 良一	2'09.171	2.016	0.115	9/9	SK02	DLP レストG タツミ SKED
16	18	丸山 和宏	2'09.269	2.114	0.098	9/9	SK96	ZAPSPEED SK96ED
17	69	伊藤 聡	2'09.271	2.116	0.002	6/7	SK02	Deep AS02 トリイ ED
18	35	林 裕介	2'09.348	2.193	0.077	8/9	FV95	ZAP SPEED 三郷順心 ED
19	3	菊池 博憲	2'09.577	2.422	0.229	8/9	SK02	大信 SK02 関口 ED ウッドアイ
20	64	萩原 竜彦	2'09.600	2.445	0.023	8/9	FV95	DEEP-R 山市 FV95ED
21	26	伊藤 善博	2'09.635	2.480	0.035	8/9	FV2K	テイクファースト FV2K
22	7	新井 敏弘	2'10.130	2.975	0.495	9/9	SK02	EVOLEX デジスポーツ SK
23	88	伊藤 寛人	2'10.480	3.325	0.350	5/8	FV95	WRS extremoFV95
24	50	西村 和則	2'11.377	4.222	0.897	7/7	FV95	ZAP AK50 FV95ED
25	9	渡部 武典	2'11.635	4.480	0.258	5/6	SK96	G ヨシダ P&P 龍美ラムズ 96
26	38	蔵野 智昭	2'12.488	5.333	0.853	4/4	SK02	ED 関口 SK02 大信 Aloha
27	21	足立 誠一	2'13.325	6.170	0.837	8/8	FV95	ARS アダチ・FV95
28	84	原 裕之	2'13.525	6.370	0.200	8/9	SK96	ウィンズ制動 SK96 三恵舎 US
29	65	佐藤 真	2'15.095	7.940	1.570	6/6	308B	DeepRWinmax308B
30	59	重光 亮	2'21.111	13.956	6.016	2/5	FV95	Deep-R FV95 関口

31 \* 80 増子 中 2'23.056 15.901 1.945 3/3 SK96 ウィンズ SK96 三恵舎 MRT

以上予選通過車両:

32 長 優子 計測出来ず SK02 SAM 大信関口 EDSK02

93 中根トモヒロ 出走せず SK96 ウィンズ制動 Godspeed

99 前田 翔平 出走せず SK96 ZAP 大沢石油 ED

予選通過基準タイム ( 130 % ) 2'45.367

\*PENALTY

No.11 2006 年もてぎチャンピオンカップレースシリーズ特別規則書 第7章 第40条~8)違反 (ダブルチェッカー)により、訓戒 (始末書提出)とした。

No.80 国際モータースポーツ競技規則付則 H 項違反(黄旗区間でのスピン)により、ベストラップタイムを削除した。



## 決勝(2006/11/19/14:45~)

■ 出走台数：32台 天候：雨 コース：ウェット

天気予報通り決勝はレインコンディション。ウェットでの初レースです。コースインラップはスタートの感じを確認し、フロントタイヤへの発熱を意識して行きました。路面温度も低い為、氷の上のように滑っていて絶対にスタートして数周は荒れた展開になることが予想出来ました。

スタートは極力ホイールスピンを抑えることを意識していたのですが、ちょっと静かすぎるスタートとなってしまう、1コーナーインに飛び込むことに失敗。しかも思った以上に止まらず、若干アウトへ膨れてしまいました。が、ポジションを一つアップして1コーナーを立ち上がります。すぐ前では2位~6位までが団子状態で争っていたので、スキを見てポジションアップを狙っていました。

1周目は順調に6位で通過。しかしこの時点ですでにトップは逃げにかかっていたので早く追わなければと感じましたが、すぐ前の混戦は激しくやりあっている為、焦らず確実に前に行かなければと思いました。2周目に予想通り5位のマシンがコースアウトしていき、S字コーナーの入り口ではランキングトップの83号車が単独スピン。

よしっと思った瞬間これが自分の目の前だったので危うく突っ込みそうになり、うまくかわせはしましたが少し前と離れてしまい、逆に後ろにくっつかれてしまいます。しかし後ろもすぐに接触してコースアウト。

冷えているせいかレース中盤になっても車のグリップ感が変わらず、フロントもリアも荷重が載りきらないような、タイヤの表面だけで走っているような感覚でした。とにかく各コーナーフラフラなので、進入ラインを変えたりアクセルの踏み方をよりいっそうゆっくりにしてみたり、自分なりに試行錯誤していました。

後半自分のペースが遅いことは走っていて感じていたのですが、どうしてもペースを上げることが出来ず、コーナー進入でスピードを伸ばそうとして何回かアウトに膨れたり、スピンしそうにもなるので、変な挙動を出さないようキレイに抑えて走ろうとしたことが結果的に消極的な走りになってしまい、いけなかったと感じます。

終盤5位の車の追撃もありましたが、結局そのまま4位でチェッカーを受ける容でレースを終えます。

## 決勝結果：4位

ベストタイム：2 24.933

FJ1600 決勝 正式結果表

WEATHER : Rain COURSE : Wet Road Course 4.801379Km

Pos * No.	Name	Lap	Total	Delay	Gap	Best	Lap	Type	Car Name/Team
1	14 井川 高博	10/24	23.454	118.11Km/h		2'24.848	10/10	SK96	スクーデリアコミュ SK96ED
2	91 大森 弥	10/24	25.309	1.855	1.855	2'24.323	10/10	SK96	ウインズ制動マイクロロン SK
3	43 八重樫啓太	10/24	29.606	6.152	4.297	2'23.912	10/10	FV2K	テイクファースト 2K 制動
4	62 東 徹次郎	10/24	37.247	13.793	7.641	2'24.933	8/10	FV2K	AS スカラシップ R&DED
5	56 土屋 祐輔	10/24	37.917	14.463	0.670	2'23.977	10/10	SK96	ZAP トリイ SK96 ED
6	22 松井 孝充	10/24	43.702	20.248	5.785	2'24.635	10/10	FV2K	ギディ・アップ OICK2KED
7	18 丸山 和宏	10/24	54.039	30.585	10.337	2'25.993	8/10	SK96	ZAPSPEED SK96ED
8	8 森下 陽介	10/24	55.301	31.847	1.262	2'24.299	10/10	FV2K	エンドレス FV2K・ZAP 丸保
9	50 西村 和則	10/24	58.109	34.655	2.808	2'25.471	9/10	FV95	ZAP AK50 FV95ED
10	88 伊藤 寛人	10/24	59.267	35.813	1.158	2'24.873	10/10	FV95	WRS extremoFV95
11	1 岸 良一	10/25	10.363	46.909	11.096	2'27.159	8/10	SK02	DLP レスト G タツミ SKED
12	26 伊藤 善博	10/25	11.816	48.362	1.453	2'27.057	8/10	FV2K	テイクファースト FV2K
13	82 大野浩太郎	10/25	13.304	49.850	1.488	2'26.333	8/10	SK96	ウインズ制動 SK・JSSic
14	69 伊藤 聡	10/25	16.937	53.483	3.633	2'27.409	6/10	SK02	Deep AS02 トリイ ED
15	38 蔵野 智昭	10/25	43.958	1'20.504	27.021	2'30.597	9/10	SK02	ED 関口 SK02 大信 Aloha
16	11 小山 圭	10/25	50.417	1'26.963	6.459	2'22.882	9/10	FV95	ZAP 会津オーケイズ ED
17	59 重光 亮	10/25	51.144	1'27.690	0.727	2'31.119	10/10	FV95	Deep-R FV95 関口
18*	64 萩原 竜彦	10/25	57.827	1'34.373	6.683	2'29.559	10/10	FV95	DEEP-R 山市 FV95ED
19	84 原 裕之	10/26	14.851	1'51.397	17.024	2'32.708	7/10	SK96	ウインズ制動 SK96 三恵舎 US
20	32 長 優子	10/26	32.434	2'08.980	17.583	2'34.002	9/10	SK02	SAM 大信関口 EDSK02
21	3 菊池 博憲	9/24	34.904	1Lap	1Lap	2'32.148	3/9	SK02	大信 SK02 関口 ED ウッドアイ
22	21 足立 誠一	9/25	08.543	1Lap	33.639	2'33.675	4/9	FV95	ARS アダチ・FV95
以上 規定周回数完走:									
80	増子 中	7/24	50.132	3Laps	2Laps	2'38.601	7/7	SK96	ウインズ SK96 三恵舎 MRT
19	MIKA	7/25	14.451	3Laps	24.319	2'27.567	7/7	FV-2K	IDI・K&NbP・ATG2K

9	渡部 武典	5'12.45.664	5Laps	2Laps 2'28.147	5/5	SK96	G ヨシダ P&P 龍美ラムズ	96
65	佐藤 真	5'25'21.210	5Laps	12'35.546 2'33.496	3/5	308B	DeepRWinmax308B	
7	新井 敏弘	5'25'54.997	5Laps	33.787 2'33.241	5/5	SK02	EVOLEX デジスポーツ SK	
83	早野 光宣	2'5'06.628	8Laps	3Laps 2'29.441	2/2	SK96	ウインズ制動サンクス松永&米山	
35	林 裕介	2'5'18.809	8Laps	12.181 2'30.240	2/2	FV95	ZAP SPEED 三郷順心 ED	
81	土森 一了	0	10Laps	2Laps		SK96	ウインズ SK96 労働組合に感謝	
78	吉田 宣弘	0	10Laps			SK96	AMCF タツミレーシング ED	
94	藤原 大樹	0	10Laps			SK94	rss ウインズ制動 94ver1	

BEST TIME No. 11 小山 圭 ZAP 会津オーケイズ ED 2'22.882 9/10 120.97Km/h

規定周回数 9

\*PENALTY

No.64 2006年もてぎチャンピオンカップレースシリーズ特別規則書 第9章 第49条~5)違反 (車両に  
対する押しがけ援助)により、罰金( ¥10,000)を課した。





## 今回の反省

今回予選・決勝通して言えることは、路面状況やマシンのセットが決まっていなかったときのマシンコントロールの向上です。前日の練習の最後では、マシンのバランスも決まっていたタイムも出ていました。決まっているときは良い感じに走れてタイムも出ているので、路面状態・マシンバランスが変わったときにもっと高いレベルで対処していかなければならないと感じます。

ウェットの走行も、決勝時の自分のトライが足りないからタイムが伸びてこないというのもあると思うので、コントロールの向上を課題として日本一に臨みたいと思います。

また、練習時改めてコースインしての1周目をより意識して取り組み、攻めの姿勢でやっていきます。

## 今後の日程

FJ 日本一決定戦：12月17日 ツインリンクもてぎ



## 最後に

冷たい雨の中応援に来て頂いた方々、本当に有難うございました。メールでのメッセージやホームページへの書き込み、お電話など本当に有難い限りです。

2006年引き続き参戦出来ているのも、自分を支援して下さっているスポンサーの方々や家族、そして応援して下さいいる全ての方々のお陰です。もてぎシリーズ全5戦が終わり、今年も残すは日本一決定戦だけとなってしまいました。

最終的にもてぎシリーズランキングは2位となりましたが、結局未勝利で終わってしまったことが何より悔しいです。期待に応えることが出来ていないこの歯がゆさ、今年の経験と反省を活かして全力で日本一獲りにいきます。

次が本当に最後です。何としても今回の反省点を補い、日本一で1勝します。どうかこれからもご支援ご声援の程宜しくお願い致します。

2006年11月19日

東 徹次郎

